

宇治情報

No.114

(体験集通算 464号)

宝 蔵

若々しい先達にお会いして

生長の家宇治別格本山 練成部次長

榎 本 一 子

四年ぶりに行われた「ゴールドデンウイーク練成会」は、参加人数を制限して、守っていたたく条項もいろいろありという以前では考えられないものになりましたが、参加してくださいさつた八十余名の方々は、伸び伸びと楽しそうに嬉しそつにされていました。

参加者最高齢は九十六才の女性で、娘さんとご一緒でした。九十才を超えられた頃、骨折されて脚に人工骨か金属をいれる手術を受けられた時も、奇跡の回復力を見せてすぐに歩けるようになられ、その時も「絶対よくなる」と



という信仰と日頃のご精進の確かさを見せていただきました。今回も本山中を歩いて皆さ

んと行動を共にされていました。

個人指導のお申し込みがあつてお会いしました。その時間多くのことを教えていただいたのは私の方でした。入信の時のこと、数々の救われた信仰体験、ご主人様とのこと、もっと聞きたい私は耳をそばだて、時には涙ぐみながらお聞きしました。

今も聖經の千巻読誦の願を立てられ、日に十巻以上も誦けておられるとのこと、一応個人指導でお会いしているので伺ってみると、ご家族の病氣のこと、「どつぞどんなことでも実行しますから教えてください」とキラキラした真剣な目で言われると、若いとか、老いているとかを超えた魂の生長という瑞々しい美しさを感じました。

次の日曜日、九州から九十六才の女性がお一人で来られました。朝早い新幹線に乗り、永代供養の申込みが主目的だったようで、「折角来られたなら『一日講話』も」と(次頁に続く)

いうことになり、会場に來られました。足取りも確か、判断力も確か、只耳が遠いだけのその方に、受付係も司会係も講師も嬉しそうにいそいそと優しく細やかに、補聴器を用意したり、荷物を持って差し上げたり、行きたい所へお連れしたりしていました。

講話終了後「宝蔵神社大拜殿に昇殿したい」の希みも叶えられると、次は「幽斎殿にもお参りしたい」という願いにも、講師の一人は笑いながら「規定外措置ですが」とその方のために車を出してあげられました。九州までの長

旅を心配する周りに「わからないところは訊くから平気！行き当たりばったり！」と、不安のかけらも感じられないその方の胸元には真珠のネックレスが……。若い！縁のあるすべての人たちの愛を引き出してくださいました。

十才も若い私は、今月も生命いっぱい生き生きと生かされておられるお二人の高齢の先達に会わせてくださった神様に「まだお役に立つことあらば、お使ってください」と嬉しくお祈りをしました。

随想

お茶摘みの時の事

祭司部祭務課 課長

鵜飼 俊光

宝蔵会員の神の子の皆様には、常日頃から本山にご愛念ご支援をいただいておりますこと、誠にありがとうございます。現在本山は文字通り万緑新緑で新しい生命の息吹であふれかえっております。毎年の年中行事にもなっております本山茶のお茶摘みも、本山員

と期間限定で来ていただいている数名の隣町の宇治田原町のベテランお茶摘みレディー様とで大盛況で開催中です。現在私は祭司部所属ですので、お茶摘みは職員の全体作業で丸一日のみの参加となります。管理部の境内担当時代はお茶摘み担当でもありまして、毎



年来られて
いる宇治田
原のアルバ
イトベテラ
ンお茶摘み
レディーさ

んの、茶摘み中にされている世間話が密かな楽しみでありました。ほんとに地域限定で隣の奥さんやお友達との何気ない宇治田原での日常の情景がありありと思いつかぶその話術が素晴らしい、ラジオの連続ドラマを生で聞かせていただいているようなことで、勿論お茶摘みの手は止めず、何とも言えないほのぼのした時間でした。そしてワンシーズン通してその有意義な時間が流れ、お茶摘みと共にその物語も終わり、ダブルで寂しくもあり、やり切った聞き切った感じを毎年味わっております。来シーズンになるとまたあの話の続きが聞けることを期待しながら。そして次の年のお茶摘みの時期が到来し、色々な意味でワクワクしながら、あの時間がやってきて案の定、昨年話に出てきたあの方たちの後日談が出て

くると、心の中でガッツポーズをしな
がら聞いていました。見ず知らずなん
ですが、気になっていった方たちの幸せ
な様子が話に出てきますと非常に安堵
しまして、「良かったな」と思いまし
た。また反対に少し残念な話が出てき

第六二二回（5月ゴールデンウィーク）短期練成会

体験感想文

Y. H (70代) (女性)

一昨年夏に夫が亡くなり、さびしい
反面厳しかった夫の性格を恨んでいた
自分がありました。さらに一年前から
長女家族と同居するようになりました
が、私の想像していたものとは違った
ものになり、とまどっておりました。個
人指導と本日の浄心行で、私が如何に
自分の心で娘を縛っていたか、出来て
ないところばかりを見て不満を抱いて
いたかを感じていただき、神の子
の長女をそのまま喜んで受け入れるこ
とを決意しました。

ますと、非常に心配の念が湧いてきて、
「どうぞお幸せに」との思いが湧いてき
ておりました。

この管理部門時代の思い出をたどる時、
このように私の中にある『自他一体の
神性』がやはり自然の中でジワリと湧

いてきます。愛念が本体で、神の子が
私であることを再認識させていただき
相對の現象のあり様の奥に『絶対の神
性神の子の存在』を把握しつつ悦びの
本山生活をさせていただけいている事へ
かぎりない感謝が湧いてまいりました。

また私の母の最後の四年間を我が家
に引き取り、大切にしてくれた夫に感
謝していなかった自分の心に気が付く
ことができ、心から夫に感謝できる心
境にならせていただきました。

これからの人生、相手の善いところ、
感謝できることを想い、言葉にして楽
しい日々にしていきたくと決意しまし
た。

M. D (50代) (女性)

参加の動機一つ目は、真理によつて
縛られ、本当の意味で自分を大切にし
ていないことに疑問を感じたこと、二



つ目は以前
病気をし
て入院した時
阿部講師に
電話でご指
導いただき
救われたお

礼を申し上げたからです。

十年ぶりの宇治の練成会は全てが新
鮮で、一つ一つの講話に感動し導かれ
たことに心から感謝です。

そのまま皆から愛され、喜ばれる
「神の子赤ちゃん」になりたいと思いま
した。立派になろうと思わず、幼児
の気持ちになつて神（7頁に続く）

6月【ご先祖と共に喜びの一日講話プログラム】〈会場:大講堂〉

| 日付/曜日 | 日付/曜日 | 時間 | 講話及び行 | 講師 | テキスト |
|--|------------------|-------------|--------------------------------|--------|--------------------------|
| 5月31日(金)～6月2日(日)の間【短期練成会】を開催いたします | | | | | |
| 8日 土 | 希望実現への道 | 10:20～11:05 | 開会の祈り・もつと自由な世界がある | 榎本 一子 | 「森の日くらし」「神と偕に生きる真理365章」 |
| | | 11:15～12:00 | 私の自分でなく、神を羅針盤とせよ | 千羽 真平 | 「森の日くらし」「神と偕に生きる真理365章」 |
| | | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:00～13:15 | 体験談 | 日根 一郎 | |
| | | 13:15～14:00 | 真の希望は必ず実現する | 小野 大作 | 「森の日くらし」「神と偕に生きる真理365章」 |
| | | 14:15～15:00 | 輝く未来が待っている | 岡田 浩二 | 「森の日くらし」「神と偕に生きる真理365章」 |
| | | 15:00～15:35 | 「実相圓滿講行」実修・閉会の祈り | 岡田 浩二 | |
| 9日 日 | あなたには無限の力がある | 10:20～11:05 | 開会の祈り・あなたは神の子光の子 | 岡田 浩二 | 「森の日くらし」「神と偕に生きる真理365章」 |
| | | 11:15～12:00 | 父母への感謝が幸福への道 | 新宮 一 | 「森の日くらし」「神と偕に生きる真理365章」 |
| | | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:00～13:45 | 心の眼を開いて光を觀よ～日時計主義を生きる～ | 清水 志郎 | 「森の日くらし」「神と偕に生きる真理365章」 |
| | | 14:00～14:45 | 嬉しい楽しい信仰生活 | 岡田 伊都子 | 「森の日くらし」「神と偕に生きる真理365章」 |
| | | 14:45～15:20 | 「浄円月觀」実修・閉会の祈り | 岡田 伊都子 | |
| 15日 土 | 「浄心行」 | 10:20～11:05 | 開会の祈り・光り輝く神の子のあなた | 清水 志郎 | 「生長の家ってどんな教え?」「聖經 真理の吟唱」 |
| | | 11:15～12:00 | 光を当てた時、闇は消える～浄心行の意義・説明～ | 岡田 浩二 | 「新しい文明を築こう・中巻」 |
| | | 12:00～13:15 | 昼食・休憩・浄心行用紙記載 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:15～13:30 | 体験談 | 高 千穂 | |
| | | 13:30～14:15 | 父母の愛に導かれて | 榎本 一子 | 「生長の家ってどんな教え?」「聖經 真理の吟唱」 |
| 14:25～15:40 | 「浄心行」・閉会の祈り | 小野 大作 | | | |
| 16日 日 | 陰極は陽転する | 10:20～11:05 | 開会の祈り・唯一つの救いの原理 ～人間は神の子である～ | 榎本 一子 | 「生長の家ってどんな教え?」「聖經 真理の吟唱」 |
| | | 11:15～12:00 | 神を愛し、自分を愛せよ | 阿部 秀輝 | 「生長の家ってどんな教え?」「聖經 真理の吟唱」 |
| | | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:00～13:45 | 陰極は陽転する | 新宮 一 | 「生長の家ってどんな教え?」「聖經 真理の吟唱」 |
| | | 14:00～14:45 | 因縁を超え、「ただ」神の子を生きよ | 清水 志郎 | 「生長の家ってどんな教え?」「聖經 真理の吟唱」 |
| | | 14:45～15:20 | 「神を讃える神想觀」実修・閉会の祈り | 清水 志郎 | |
| 第4週は講話はありません | | | | | |
| 29日 土 | 祈り合いの神想觀 | 10:20～11:05 | 開会の祈り・現象はない、実相を觀よ! | 清水 志郎 | 「人類同胞大調和六章経」「人生の断想」 |
| | | 11:15～12:00 | 常に祈り、神と偕に生きる | 千羽 真平 | 「人類同胞大調和六章経」「人生の断想」 |
| | | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:00～13:15 | 体験談 | 岡田 多美子 | |
| | | 13:15～14:00 | 真の祈りは必ず叶えられる | 岡田 浩二 | 「人類同胞大調和六章経」「人生の断想」 |
| | | 14:15～15:00 | 人の幸福を祈る～最も御心に叶う祈り～ | 榎本 一子 | 「人類同胞大調和六章経」「人生の断想」 |
| | | 15:00～15:35 | 「祈り合いの神想觀」実修・閉会の祈り | 榎本 一子 | |
| 30日 日 | 天地一切のものと 和解する | 10:20～11:05 | 開会の祈り・みんな神の子、すべて神の恵み | 岡田 浩二 | 「人類同胞大調和六章経」「人生の断想」 |
| | | 11:15～12:00 | 人間関係調和の秘訣 | 鷗岡 俊光 | 「人類同胞大調和六章経」「人生の断想」 |
| | | 12:00～13:00 | 昼食・休憩 | | 昼食希望の方はご予約ください |
| | | 13:00～13:45 | 和解とは感謝であり、喜びである | 榎本 一子 | 「人類同胞大調和六章経」「人生の断想」 |
| | | 14:00～14:45 | すべての生命に祝福礼拝 | 清水 志郎 | 「人類同胞大調和六章経」「人生の断想」 |
| | | 14:45～15:20 | 「和解の神想觀」実修・閉会の祈り | 清水 志郎 | |





「ご先祖と共に悦びの一日講話」聴講にぜひお越しください

◆申し込み方法

- ・申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、右のURLから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。

※申し込みは参加前日までの締め切りとなっております。



申込フォーム
QRコード

◆奉納金

大人 1,500円 / 子供(3~12歳) 750円



美味しい食事付き!



土日講話参加者の宿泊を 受付いたします

◆受付対象者

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

◆料金

4,500円 + 土日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参籠費(一泊食事付)=1,500円です)

◆申し込み方法等

- ・**宿泊2日前の木曜日の17時までに、お電話(練成部：0774-21-2153)により、予約手続きをしてください。**
- ・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。
※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。



★京阪宇治駅・JR宇治駅への出迎いのバスのご案内

- ・出発時間：京阪宇治駅 9:45発、JR宇治駅 9:55発
- ・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーとなります。改札口を出て左に進んでください。)

出迎いは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。

ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。

(※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしく願い申し上げます。)



(3頁から続く)様に無邪気に飛び込んでいいんだと思ったら、生きることすべてが楽になりました。

浄心行でスッキリ新生したので、これからは「…してあげる」ではなく「喜んでさせていたたく」の心で、明るく楽しく多くの人々を愛し、そして自分のことも愛して、大好きになります。有難うございました。

O. Z (50代) (男性)

今に感謝してもっと素晴らしくなろうと思ひ、参加しました。感謝する事…それは二つあります。

一つは、昨年の六月に発症した胚細胞腫瘍というのがんのことがあります。肺と腹部リンパ節へ転移しており、放置すると年内もたない状態の中、緊急入院して医学的治療を受けながら、生長の家を中心に据えていこうと決意したからです。

十八歳の時に長兄の病気をきっかけに生長の家と出会い、先祖供養と講習会参加位の断片的知識で、医師の診断を受けてからは、神想観、先祖供養を

実践してきました。そして大きな副作用もなく、大部分のしこりは消えて、現状は肺の一部に少し小さく残るのみとなりました。

ただ「まだあるんだー」という観方をし始めて、原因探しⅡ自分の不足探し、自分への責め箇所探しを實行していました。実の母の介護を兄達に押し付けられているという不満の心があり、そういつたことが病気の原因か?などと考えていました。

母と兄が申し込んでくれた神癒祈願の郵便中の『宝蔵』で、短期練成会が再開されていることを知り、三、四、五月と参加していくうちに、自己否定



から自己讃嘆する自分へと変わるりました。また残っている癌についても、いやなものをやっつけるのではなく、全て光の展開であり、私を生長させてくれる材料なのだと思

止めて、感謝が続いています。

二つ目は兄弟との和解です。とは言っても、私が勝手に兄弟を敵視していたのであると三月の練成会で気づき、その後勇気を出して兄弟三人で話し合い、もう解決しました。

両親に、二人の兄に、私はとても愛されてきました。そして、今回の練成会に生長の家の大先輩の兄と一緒に参加することが出来ました。

帰りましたら、両親から受けた愛への感謝の表現として、自分の家族(妻と二人の子供)への愛を表現します。神想観で「私は明るく楽しい父です」「私は明るく楽しい夫です」「私は明るく楽しい三男です」と宣言し、愛を表現する生活をしていきます。

S. Z (50代) (男性)

三十五年前に病気が理由で宇治の練成会に参加しました。その時本当に生長の家の教えに救われ、新生することが出来ました。そして、その後の人生を大きく変えていただくことが出来ました。

その時以来の参加になりましたが、気が付かない間に付いていた心のア力を全て落とすことが出来ました。開会式の前に歌った『実相を観ずる歌』を歌いながら号泣。講師の先生方の話を聴きながらまた涙を流していました。

浄心行では、三月に他界した母に、自分には十分な親孝行が出来たのか、悲しい思いをさせてしまったのではないかと、という後ろめたい気持ちを払拭することが出来た喜び、再び宇治へ導いてくれた弟への感謝の気持ちで号泣。すべての涙が温かく、気持ちのよい涙になりました。今は今後の人生に向けても新しいスタートが切れた感じです。ブレずに明るく楽しく「有難うございます」を実践していきます。お母さんありがとうございます！弟ありがとうございます！

J. M (60代) (女性)

長男の金銭問題・借金問題を解決したいと思い、二、三、四月と参加させていただき、五月のゴールデンウィーク練成会にも夫と一緒に参加しました。長男の問題に見えていたけれども、

母親である私こそが真犯人だと心の底から気づかせていただきました。今回も宇治別格本山の人間全自動洗濯機で浄化していただきたいと参加しました。長男に対しては、「ただ生きていてくれるだけで百点満点と光のシャワーを注いでいきます」と私が心の底から思えるようになったとき、もう全てが絶好調に明るい方向へと変化しました。解決していききました。心配がなくなりました。

神様の愛と光のシャワーを沢山浴びて、自信と喜びに満ち、健康で幸福で豊かさに満ちて仕事に邁進させていただいています。家に帰ってからも日々笑いの練習に励み、夫、子、孫たちにも神様の愛と光のシャワーを注いでいきます。

M. K (40代) (女性)

結婚した夫が宇治の研修生を経験したこともあり、コロナも明けて一緒に行くかと誘ってくれて、生長の家の教えを学ぶために初めて参加しました。座談会では「病氣その他」をテーマ

としたグループに参加させていただきましたが、皆さん家族の辛いことを抱えていらして、涙を流して話されていて、私だったら何をすべきかを置き換えて考えることが出来ました。

練成道場ではすれ違いざま、皆さん笑顔で「有難うございます」と言ってくださり、感謝で溢れた会でした。

私は救急病院の技師をしておりまして、常に患者さんには笑顔で接しようと思っておりますが、とにかく忙しく余裕がないときにはイライラして対応が雑になってしまうことを毎日反省しながらも、くたくたで疲れて帰ります。そんな私に生長の家の夫は洗濯物一つにも「有難う」と言ってくれて救われています。私もこれからは夫にちゃんと言葉で感謝を毎日伝えようと決意しました。子供を授かることが叶わず、涙する日々ですが、これからは親に会い



に行く回数を増やし、感謝をもっとちゃんと伝え、「幸せです」と伝ええます。

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

K. T (50代) (女性)

今日は母の祥月命日供養祭もあり参加させていただきました。

生前の母は宇治が本当に大好きで、何回も練成会や行事に参加しておりました。当時は「よく行くなあ」「くらいにしか思っておらず、誘われても「忙しいから…」などと言って断っていました。今になって、母が宇治に通っていた理由や気持ちがよくわかります。問題があってもなくても、ここに來ること、心が平穩になり、幸せな気分になります。当時もと一緒に母と



来ていれば、母ももっと嬉しかったのではないかと思ったりします。

母は令和元年の今日亡くなりましたがその数日後、母の夢を見ました。その中で母は「私は宇治に來ているから大丈夫」というようなことを言っていました。

今私が宇治に來ることが出来るのは、母が宇治に呼んでくれているのかなと思っています。今日も素晴らしいお話を聴かせていただき有難うございました。

A. U (60代) (女性)

三十年ぶりに宇治に詣でさせていただきました。講師の方々のお話が心に沁み、エネルギーを充電していただきました。「またいつでも戻って來たいんだ」と、宇治との心の距離がグッと縮まり、「宇治は魂のふるさと」と実感させていただきました。

またこの地から新しい出発をさせていただけることが、本当にうれしく喜び一杯です。

I. W (50代) (女性)

四月に「一日講話」に息子と参加しました。今回も息子と一緒に参加です。家にいると息子がネガティブな言葉ばかり言うので、私も心がしんどくなり心の洗濯をしたいと思ひ参加しました。現象の世界はどうあれ、神の子の本当の世界は完全であつて、何があつても安心、善いことしかない。私は神様に全托する心で日々の生活に戻ろうと思ひます。

現象に振り回されずに日頃から感謝の言葉を口に出し、神想観をし、愛行に励みます。この「一日講話」を聴きに來るきっかけになった息子にも感謝です。

清水講師の「真理で心が重たくなつてしまつ方がいます。もつと幼子のように明るく喜んで、喜んで…」が、響きました。



食堂への感謝

F・H (女性)

いつもおいしいお食事を有難うございます。

手が込んでいて、バラエティーに富んでいて、毎回有難く本当に感謝して頂いています。

特に今日は、コロッケあり、鮭のフライあり、筍ご飯あり、おうどんあり、お魚と野菜のあんかけあり、名前も知らない野菜のきんぴらのような、おばあちゃんにしか作れないような珍しいものあり、切り干し大根を炒めたようなものあり、野菜入りの卵焼きあり、ちくわの天ぷらあり、何種類の小皿が並んだか数えきれないほどでした。

お魚の骨をとり、衣をつけて

R. R (40代) (女性)

今日来る時、電車で読もうと慌ててカバンに入れた聖典が『生命の真相』頭注版第二巻で、丁度第三章の「生長の家」の神人論を読んだ後だったので、

榎本講師の講話がスーッと入って、改めて「善のみ唯一の実在」ということが心に植え付けられました。本気になって、遠慮することなく善いことばを自分に、夫に、子供に家族にどんどん雨降らせていきます。

テンポよく、ユーモアを交えての千

あげる、野菜を細かく切る、お出しやタレを作る、卵を焼く…それらの作業にどれだけの手間と時間をかけてくださったかと思うと胸がいっぱいになりました。

年齢も性別もバラバラな私達練成員全員が満足出来るようにしてくださっているのだと思いました。食堂の方々の愛をひしひしと感じました。

私達は神の子の自覚を持って、明るく生きられるように練成会に参加させていたれています。食堂の方々が私たちのためにこんなに愛を出してくださっていることを思うと、有難くて、自分に対して、あなた明るく生きなくてど

羽講師の講話は、楽しく引き込まれ心が軽くなりました。愛行が笑顔でいいというお話に、私も毎朝会う人ごとに「お早うございます」と笑顔で挨拶しようと思えました。

生長の家の教えを頭で知っていながら、自分は子供や夫に「こうなってほし

うするの！変わらなくてどうするの！食堂の方たちに申し訳ないよ！」と思えました。

講話を聴いて、「明るく喜んで笑顔で生活しよう！今から神の子になるのではなく、もう既に神の子。今から完全になっていくのではなく、もう既に完全円満！」このアプローチで生活しようと思っています。

家に帰ってそれを忘れそうになったら、宇治のお食事を思い出して、感謝の心と明るい心で生活しようと思えます。余りにも感動したので、お手紙書かせていただきました。有難うございます。



に有難
かったです。

い」と無意識に求めて、縛る心を持っていたことにハッと気づかされました。無条件に喜ぶこと、喜び・幸福は条件ではないということをご今日一日の講話で聴き、なんて素晴らしい教えに触れたんだらう」と改めて感じました。相対ではなく、絶対の世界で生きようと決意しました。

朝食を取らずに慌てて家を出たので食堂で頂くお昼ご飯が五臓六腑にしみわたり、ノーマイトでもこんなに多彩でおいしい手作りの料理が並ぶのかと感動しました。たまに宇治のシエフのノーマイトレシピを作っており、家族にも好評です。

午後からの講話も本当に素晴らしく、最後の神観では光に包まれて、とても気持ちよかったです。

今日は一日大満足の日になり、本当に有難かったです。

〈神癒祈願のお礼状〉



病 気 快 癒

N. S (女性)

先日、祈願をお願いしておりました二名についてですが、お陰様で二名とも思いもよらぬほどの回復をみせていただきました。本当に有難く、言葉にならないほどの嬉しさを感じております。

主人の従兄弟は未だ五十代にも関わらず、甲状腺がんということで辛い手術を受け、先日退院し自宅療養をしています。数日前、夫が自宅までお見舞いに行つたところ、すっかり元気で日常生活を送っているようでした。頂いた人型を枕の下に置いてあるようで、本当に安心しました。

また娘の義母は重い肺炎に罹り、救

急車で運ばれて入院しました。一時期は危険な状態でしたが、一週間程度で退院でき、今は元の生活に戻っています。

本当に二人のこと、皆様の深いご祈念のお陰と感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

肺炎とコロナが完治

Y. H (女性)

昨年末、今年一月と母の神癒祈願をしていただきました。

肺マックという既往症に加え、中等度の肺炎、さらに同室の方からのコロナ感染と本当に心配しました。お陰様で肺炎は完治、コロナも軽症で完治し無事一月中に退院する事が出来ました。

お礼が遅くなつてすみません。本当に感謝しております。ありがとうございました。

◆ 6月 宇治別格本山で行われる祭典 ◆

11日(火)10:00～ 自然災害並びに世界規模感染症慰霊塔月次祭

13日(木)10:00～ 宝蔵神社月次祭

全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

19日(水)10:00～ 末一稻荷神社月次祭・精霊招魂神社月次祭

★すべての祭典に参列していただけます。

7月6日に「先祖・流産児供養祭」が短期練成会の行事として開催されます。練成参加以外の方でもご参列いただけますので、ご希望の方はご参列ください。※供養祭における霊牌奉納をご希望の方は、当日14時までに大拝殿1階のお受け所までお出してください。

★ オンライン個人指導(無料)の案内 ★

時間：9:20～12:00、13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師、榎本一子講師、岡田浩二講師

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：

メールアドレス rensei@uji-sni.jp またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。メッセージにお名前、電話番号・希望日時を記入し送信してください。担当講師等の連絡事項を返信いたします。



「短期練成会」

毎月第一週(金～日)開催

- ・7月は5日(金)～7日(日)
- ・プログラムは6頁に記載



「ご先祖と共に悦びの一日講話」

第二週以降の土日で開催

- ・プログラムは4頁に記載



※要予約となります。申し込み方法等の詳細は別頁に記載しています。その他ご不明な点がございましたら、電話(練成部：0774-21-2153)でお問い合わせください。



宗教法人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/



ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。